

防災・減災カレッジ

～地域協働による“ひと・まち・みらい”の創造～

県民、企業、行政の皆様、是非ご参加ください。



あいち防災キャラクター
防災ナマズン



防災・減災カレッジ



あいち・なごや強靱化共創センター

南海トラフ地震などの大規模災害に備え、行政、事業者団体、地域団体、ボランティア団体等で構成するあいち防災協働社会推進協議会及びあいち・なごや強靱化共創センター[※]が、県民一人ひとりの防災意識を高め、自助、共助の取組を推進する防災人材を育成するため、2022年度「防災・減災カレッジ」を開催します。県民、企業、行政の皆様、是非、ご参加ください。

募集期間

5月9日月

6月20日月



あいち・なごや
強靱化共創センター
AICHI-NAGOYA RESILIENCE CO-CREATION CENTER

※あいち・なごや強靱化共創センター
愛知県、名古屋市、名古屋大学が、産業界と共に、大規模災害発生時においても、愛知・名古屋を中核とした中部圏の社会・経済活動が維持されるための研究開発や事業を、産学官が戦略的に推進するため、2017年6月に設立。



▲東日本大震災(2011年)
提供：岩手県 宮古市



▲熊本地震(2016年)
提供：国土交通省九州地方整備局



▲東海豪雨(2000年)

開催目的

南海トラフ地震などの大規模災害に備え、地域防災力の向上を図るため、県民一人ひとりの防災意識を高め、自分の身は自分で守る「自助」、地域住民がお互いに助け合う「共助」の取組を推進する防災人材を育成する。

開催時期

2022年6月27日(月)～2023年1月21日(土)

会場 2年ぶりに会場受講を開催します。

名古屋大学、豊田市福祉センター、
愛知県西三河総合庁舎、オンライン

※会場受講の際は、マスク・手指消毒等の基本的な感染症対策を実施します。

受講対象者

どなたでも受講できます。

※受講料・お申込方法等については、6,7ページをご覧ください。

目次

募集期間・概要等	1
カリキュラム等	2,3,4
会場案内図	5
受講料・お申込方法等	6,7
資格認証 防災士資格取得等	8
講義等の中止・開催方法の変更	8

特典 1

所定のコース・講座を修了した方には、修了証や資格認証カードが授与されます。

特典 3

所定のコースを修了し、レポートを提出した方は、防災士資格取得試験の受験資格が得られます。
(会場受講した場合に限る)

特典 2

自主的な防災への取組を実践し、所定の様式で取組内容を提出した方は防災人材証が授与されます。

特典 4

防災・減災について手軽に学ぶことができ、受講者同士の交流も深まります。

主催：あいち防災協働社会推進協議会、あいち・なごや強靱化共創センター
共催：愛知県、名古屋市、国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学、愛知県商工会議所連合会、一般社団法人中部経済連合会、防災のための愛知県ボランティア連絡会、なごや災害ボランティア連絡会
協力：豊田市

2022年度「防災・減災カレッジ」カリキュラム

★ 防災基礎研修

会場

オンライン

必修

○防災の基礎的知識を幅広く学ぶ。

名古屋会場
A 6月27日(月)：名古屋大学 豊田講堂ホール **500名** +オンライン受講
C 10月 8日(土)：名古屋大学 理学南館坂田・平田ホール **150名** +オンライン受講

9:00 ~ 9:10	開校式	あいさつ・オリエンテーション
9:15 ~ 10:25	防災概論	名古屋大学 名誉教授 福和 伸夫
10:35 ~ 11:45	自然災害概論	名古屋大学大学院 環境学研究科 教授 山岡 耕春
12:45 ~ 13:55	防災ボランティア概論	認定特定非営利活動法人 レスキューストックヤード 代表理事 栗田 暢之
14:05 ~ 15:15	公助と自助・共助	愛知県 防災安全局防災危機管理課 職員
15:25 ~ 16:35	企業防災概論	一般社団法人 日本損害保険協会中部支部 推薦 保険株式会社 職員

三河会場
B 7月 2日(土)：豊田市福祉センター **250名** +オンライン受講
D 10月12日(水)：愛知県西三河総合庁舎 10階大会議室 **120名** +オンライン受講

9:30 ~ 9:40	開校式	あいさつ・オリエンテーション
9:45 ~ 10:55	防災概論	名古屋大学 減災連携研究センター 特任教授 武村 雅之
11:05 ~ 12:15	自然災害概論	名古屋大学 減災連携研究センター 副センター長・教授 鷲谷 威
13:15 ~ 14:25	防災ボランティア概論	災害ボランティアコーディネーターなごや 代表 高崎 賢一
14:35 ~ 15:45	公助と自助・共助	愛知県 防災安全局防災危機管理課 職員
15:55 ~ 17:05	企業防災概論	一般社団法人日本損害保険協会中部支部 推薦 保険株式会社 職員

○受講上の注意事項
 ◆コース、◆講座、◆ツアーを受講する場合は、★防災基礎研修の受講が必修（過去に受講していても必ず受講する必要があります）となりますので、必ず日程（A・B・C・D）のうちどれか一つを受講してください。

◆ 地域防災コース

会場

○防災活動に積極的に取り組んでいる自主防災組織の事例やワークショップ等を通じて、地域防災力の向上策などについて学ぶ。

前期 (1日目) 8月20日(土)：名古屋大学 豊田講堂シンポジオン → (2日目) 8月27日(土)：名古屋大学 環境総合館レクチャーホール **各期 50名**
後期 (1日目) 12月 3日(土)：名古屋大学 減災館 → (2日目) 12月10日(土)：名古屋大学 環境総合館レクチャーホール

9:30 ~ 10:30	地域防災力の向上	認定特定非営利活動法人 レスキューストックヤード 常務理事 浦野 愛
10:40 ~ 11:10	災害時の要配慮者支援	愛知県 福祉局地域福祉課 職員
11:20 ~ 12:20	避難所運営	名古屋大学 減災連携研究センター 特任准教授 木作 尚子
13:20 ~ 14:40	先進事例紹介（自主防災組織等）	①大府市共和西自主防災会 会長 三澤 誠 ②豊橋市岩田校区自主防災会 会長 山口 智雄 ③防災ママかきつばた 代表 高木 香津恵
14:50 ~ 17:00	ワークショップ 「地域防災力を高めるためのアイデア出し」	認定特定非営利活動法人 レスキューストックヤード 事務局長 浜田 ゆう 名古屋みどり災害ボランティアネットワーク 代表 岡田 雅美 防災のための愛知県ボランティア連絡会 なごや災害ボランティア連絡会

◆ 防災VCoコース

会場

○災害ボランティアセンターの設置・運営体験等を通じて、ボランティアコーディネーターの知識・技術を学ぶ。

前期 (1日目) 8月20日(土)：名古屋大学 豊田講堂シンポジオン → (2日目) 9月 3日(土)：名古屋大学 減災館 **各期 30名**
後期 (1日目) 12月 3日(土)：名古屋大学 減災館 → (2日目) 12月17日(土)：名古屋大学 減災館

カリキュラムは地域防災コースと同じ

◆ 市民防災コース

会場
オンライン

◆ 企業防災コース

◆ 防災行政コース

○災害と防災の知識をより深く学ぶ。

前期 (1日目) 7月23日(土)：名古屋大学 理学南館坂田・平田ホール → (2日目) 7月30日(土)：名古屋大学 理学南館坂田・平田ホール **前期 150名** +オンライン受講
後期 (1日目) 10月15日(土)：名古屋大学 減災館 → (2日目) 10月29日(土)：名古屋大学 減災館 **後期 80名** +オンライン受講

9:00 ~ 10:10	地震(南トラネ)と火山	名古屋大学大学院 環境学研究科 准教授 山中 佳子
10:20 ~ 11:30	地形と活断層	名古屋大学 減災連携研究センター 教授 鈴木 康弘
11:40 ~ 12:40	災害医療 自主防災活動と地区防災計画	前期 日本赤十字社名古屋第二病院 救急科部長兼救命救急センター長 稲田 眞治 後期 岐阜大学 流域圏科学センター 准教授 小山 真紀
13:30 ~ 14:40	水災と津波・高潮	名古屋大学 減災連携研究センター 副センター長・特任教授 田代 喬
14:50 ~ 16:00	心のケア	前期 名古屋大学 心の発達支援研究実践センター 准教授 野村 あすか 後期 名古屋大学大学院 教育発達科学研究科 准教授 狐塚 貴博
16:10 ~ 17:10	防災士に期待される活動 防災教育論	前期 岐阜大学 非常勤講師 岩井 慶次 後期 三重大学大学院 工学研究科 准教授 川口 淳

9:00 ~ 10:00	自主防災活動と地区防災計画 災害医療	前期 岐阜大学 流域圏科学センター 准教授 小山 真紀 後期 日本赤十字社名古屋第二病院 救急科部長兼救命救急センター長 稲田 眞治
10:10 ~ 11:10	災害情報	名古屋大学 減災連携研究センター長・教授 飛田 潤
11:20 ~ 12:20	建築物の耐震化	名古屋大学 災害対策室長・教授 護 雅史
13:00 ~ 14:00	気象災害・風水害	名古屋大学 減災連携研究センター 研究員 高瀬 邦夫
14:10 ~ 15:10	住まいの安全と防災まちづくり	名古屋大学 減災連携研究センター 准教授 平山 修久
前期 15:20~16:20 後期 15:20~16:30	防災教育論 液状化と土砂災害	三重大学大学院 工学研究科 准教授 川口 淳 名古屋大学 工学研究科 教授 野田 利弘
前期 16:30~17:40 後期 16:40~17:40	液状化と土砂災害 防災士に期待される活動	名古屋大学 工学研究科 教授 野田 利弘 岐阜大学 非常勤講師 岩井 慶次

○BCPの策定・改善に積極的に取り組んでいる企業の取組やあいちBCPモデルなどを学ぶ。

前期 (1日目) 8月26日(金)：名古屋大学 減災館 → (2日目) 9月 2日(金)：名古屋大学 減災館 **各期 80名**
後期 (1日目) 12月 6日(火)：名古屋大学 減災館 → (2日目) 12月13日(火)：名古屋大学 減災館

9:30 ~ 10:00	愛知県の中小企業のBCPについて	愛知県 経済産業局中小企業金融課 職員
10:10 ~ 17:00	BCP概論 & BCP策定演習	一般社団法人 日本損害保険協会中部支部 推薦 保険株式会社 職員

9:30 ~ 10:40	事例報告①	株式会社マルワ 代表取締役社長 鳥原 久資
10:50 ~ 12:00	事例報告②	株式会社ノダキ 代表取締役社長 野田 典嗣
13:00 ~ 17:00	ワークショップ	名古屋大学 減災連携研究センター 特任准教授 都築 充雄 名古屋大学 減災連携研究センター 特任准教授 小沢 裕治

○受講上の注意事項
 ・本コースは、BCP未策定企業が対象です。
 ・BCP策定中・策定済企業向けの講座は、あいち・なごや強靱化共創センターが別途開催しています。詳細については、あいち・なごや強靱化共創センターのホームページをご覧ください。

○行政の防災に関する取組や、体験ゲームを通じて災害時の対応を学ぶ。

前期 (1日目) 7月11日(月)：名古屋大学 減災館 → (2日目) 7月14日(木)：名古屋大学 減災館 **各期 80名**
後期 (1日目) 11月22日(火)：名古屋大学 減災館 → (2日目) 11月29日(火)：名古屋大学 減災館

9:00 ~ 10:00	日本の防災行政の変遷	名古屋大学 減災連携研究センター 教授 西川 智
10:10 ~ 11:00	防災と対応力の強化(地震)	愛知県 防災安全局防災危機管理課 職員
11:10 ~ 12:10	防災と対応力の強化(風水害)	愛知県 建設局河川課 職員
13:10 ~ 15:10	クロスロードゲーム	防災ボランティア守山 代表 鷲見 修
15:20 ~ 16:20	県警の活動状況	愛知県警 災害対策課 職員
16:30 ~ 17:00	行政における協働	名古屋市 市民活動推進センター 職員

9:00 ~ 9:50	自治体における危機管理	愛知県 防災安全局防災危機管理課 職員
10:00 ~ 10:50	災害救助法	愛知県 防災安全局災害対策課 職員
11:00 ~ 12:00	減災まちづくりの展開	名古屋都市センター調査課 職員
13:00 ~ 15:00	避難所運営ゲーム	愛知県 防災安全局災害対策課 職員
15:10 ~ 16:10	消防活動について	前期 名古屋市消防局 職員 後期 愛知県消防長会副会長消防本部 職員

○受講上の注意事項
 ・◆コース(2日間)は、1日目及び2日目ともに、同時期で受講してください(前期1日目と後期2日目のような受講はできません)。
 ・◆コース(2日間)、◆選択講座(各1日)及び♣防災・減災ツアー(各1日)を受講する方は、先に★防災基礎研修を受講する必要があります(過去に受講していても必ず受講する必要があります)。10/8又は10/12の防災基礎研修を受講する方は、各コース、啓発指導講座、メディア講座及び救命救急講座の前期を受講することはできません。
 ・防災士資格取得試験の受験資格を得るには、所定のコースを会場受講する必要があります(オンライン受講では、受験資格は得られません)。
 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの未着用、受付時の検温により体温が37.5℃以上の方、咳等の症状のある方の会場受講はできません。

啓発指導講座

前期 9月22日(木)：名古屋大学 減災館
後期 1月14日(土)：名古屋大学 減災館

各期30名 +オンライン受講



○地域・会社で防災活動を実施する際の啓発手法等を学ぶ。

9:30～10:30	先進事例紹介	特定非営利活動法人災害ボランティアネットワーク鈴鹿 理事長	南部 美智代
10:40～11:40	室内の地震対策	たくみ設計室	鈴木 啓之
12:30～14:40	ファシリテーター養成	パブリック・ハーツ株式会社 代表取締役	水谷 香織
14:50～15:50	学校における防災教育	愛知県 教育委員会事務局保健体育課 職員	
16:00～17:00	身近なものでできる防災対応	あいち防災リーダー会 会長	原 真理

メディア講座

9月10日(土)：名古屋大学 減災館

40名 +オンライン受講



○災害報道の現状や課題を学ぶ。

9:30～10:30	災害取材の基本	江戸川大学 メディアコミュニケーション学部 教授 名古屋大学 減災連携研究センター 客員教授	隈本 邦彦
10:40～11:40	災害報道でよくある失敗		
11:50～12:50	現役新聞記者の経験から	中日新聞編集局社会部	森川 清志
13:40～14:40	テレビデスクの経験から	名古屋テレビ放送株式会社 豊橋支社	五十嵐 信裕
14:50～15:50	報道のために必要な地震・津波の基礎知識	江戸川大学 メディアコミュニケーション学部 教授 名古屋大学 減災連携研究センター 客員教授	隈本 邦彦
16:00～17:00	質疑応答・討論	上記、メディア講座講師陣	

救命救急講座

前期 9月17日(土)：名古屋大学 減災館
後期 1月21日(土)：名古屋大学 減災館

各期15名



○救命救急の実践を学ぶ。

9:30～12:30	救命救急講座	名古屋市消防局 職員
------------	--------	------------

○行政機関の防災・減災対策や、街歩きを通じて過去の地震の石碑などから教訓を学ぶ。

三の丸	10月19日(水)	15名	歴史地震	11月3日(木・祝)	20名
	集合：愛知県庁本庁舎1階休憩コーナー 解散：同上			集合：覚王山日泰寺 山門前 解散：地下鉄「自由ヶ丘」駅付近	
13:00～16:00	中部地方整備局 愛知県自治センター 災害情報センター 愛知県庁本庁舎 無線統制室 or 愛知県庁西庁舎 耐震通信局		13:00～16:00	名古屋大学 減災連携研究センター 特任教授 武村 雅之	

【2022年度の特長】

- ・「防災基礎研修」、「市民防災コース」、「啓発指導講座」、「メディア講座」は、会場受講とオンライン受講を同時開催します。
- ・「市民防災コース」では、近年の災害発生状況を踏まえ、風水害（集中豪雨、線状降水帯、土砂災害等）による被災状況や対策等の内容を拡充します。

会場案内図

●名古屋大学 東山キャンパスマップ

- ① 豊田講堂 ホール・シンポジオン ② 減災館 ③ 環境総合館 レクチャーホール ④ 理学南館 坂田・平田ホール



○名古屋大学地下鉄 名城線「名古屋大学」駅下車 2番出口から徒歩約5~10分 ※会場には駐車場がありませんので公共交通機関でお越しください

●豊田市福祉センター

愛知県豊田市錦町1丁目1-1



○名鉄三河線「豊田市」駅から徒歩約30分、「上挙母」駅から徒歩約10分
○愛知環状鉄道「新豊田」駅から徒歩約35分、「新上挙母」駅から徒歩約15分

●愛知県西三河総合庁舎

愛知県岡崎市明大寺本町1-4



○名鉄名古屋本線「東岡崎」駅下車 北口から徒歩約5分

●愛知県庁本庁舎

愛知県名古屋市中区三の丸3-1-2



○名古屋大学地下鉄 名城線「市役所」駅下車 3番出口から徒歩約3分
※会場には駐車場がありませんので公共交通機関でお越しください

●覚王山日泰寺

愛知県名古屋市千種区法王町1-1



○名古屋大学地下鉄 東山線「覚王山」駅下車 1番出口から徒歩約10分
※会場には駐車場がありませんので公共交通機関でお越しください

◇お越しの際は、公共交通機関をご利用ください

受講者に期待する主な活躍の場

- 自宅や職場での家具等の固定、備蓄等の防災対策の推進
- 自主防災組織での活動、あいち防災リーダー会や防災ボランティアへの参加 等
- 啓発イベント等への参画（防災人材交流シンポジウム「つなぎ舎」、あいち防災フェスタ等）

防災・減災カレッジへの協賛金にご協力ください

1. 協賛金について

- 金額：1口 1万円から（1万円未満の協賛金もお受けいたします。）

2. 協賛金の申込み等のお問い合わせ先

あいち防災協働社会推進協議会事務局（愛知県防災安全局防災部防災危機管理課）
 電話：052-954-6190 F A X：052-954-6911 E-mail：bosai@pref.aichi.lg.jp
 ※防災・減災カレッジの受講に関するお問い合わせは、8ページをご覧ください。

受講料・お申込方法等のご案内

1 受講料

会場受講1日あたり2,000円、オンライン受講1日あたり2,000円

- ★防災基礎研修（1日）は**受講が必修です（過去に受講していても必ず受講する必要があります）**。
- ◆コース（各2日）、♠選択講座（各1日）及び♣防災・減災ツアー（各1日）の受講は複数受講することもできます。

★防災基礎研修		必修	会場又はオンライン	¥2,000円×1日
◆コース （各2日）	市民防災コース	任意 （複数選択可）	会場又はオンライン	¥2,000円×2日
	企業防災コース		会場	¥2,000円×2日
	防災行政コース		会場	¥2,000円×2日
	地域防災コース		会場	¥2,000円×2日
	防災VCoコース		会場	¥2,000円×2日
♠選択講座 （各1日）	啓発指導講座		会場又はオンライン	¥2,000円×1日
	メディア講座		会場又はオンライン	¥2,000円×1日
	救命救急講座		会場	無料
♣防災・減災ツアー （各1日）	防災・減災ツアー[三の丸]		会場	¥2,000円×1日
	防災・減災ツアー[歴史地震]		会場	¥2,000円×1日

※オンライン受講のインターネット接続にかかる通信料等は、自己負担となります。

※地域防災コースと防災VCoコースの両コースをお申込される場合は、受講料は、合計で6,000円となります。（1日目の講座が共通のため）

※防災士資格取得試験の受験資格はオンライン受講では得られません。

お申込ページ

<https://www.bosai-gensai-college.com/>



お申込画面へ

<個人申込の場合>

- ・ Web上の所定のページ (<https://www.bosai-gensai-college.com/>) の個人用又は上のQRコードより入力画面に進み、仮予約をしてください。
- ・ 仮予約受付後、受講窓口であるニッコアイエム㈱から仮予約者宛てに請求書をメールで送付しますので、指定された支払期限までに、最寄りの銀行・郵便局で受講料をお支払いください。受講料支払後に、本予約となり受講することができます。

<団体申込の場合>

- ・ Webの所定のページ (<https://www.bosai-gensai-college.com/>) の団体用より入力画面に進み、仮予約をしてください。
- ・ 仮予約受付後、受講窓口であるニッコアイエム㈱から仮予約者宛てに請求書をメールで送付しますので、指定された支払期限までに、最寄りの銀行・郵便局で受講料をお支払いください。受講料支払後に、本予約となり受講することができます。

※注意事項

- ・ 仮予約のまま受講料のお支払いがなく支払期限が到来した場合は、仮予約を取り消します。
- ・ 受講窓口より、本予約後の連絡はございません。入金によって手続完了とし、指定期日までに入金確認ができない場合に限り、ご連絡をさせていただきますので、ご了承ください。予約状況をお知りになりたい場合は、メール (info@bosai-gensai-college.com) にてお問い合わせください。
- ・ 先着順に受け付けます。定員に達した場合には、お断りさせていただくこともございますので、ご了承ください。
- ・ 予約変更のお申込は、メール (info@bosai-gensai-college.com) にてお知らせください。また、オンライン受講⇒会場受講への変更のご希望については、会場定員を超えている場合は、受付致しかねますのでご了承ください。
- ・ 今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開催方法等を変更する場合があります。その場合は、受講予定者あてにあらかじめお知らせします。

【会場受講について】

- ・ 会場では、検温や手指消毒、マスク着用、換気など、基本的な新型コロナウイルス感染症対策を行いますのでご協力ください。
- ・ 2～4 ページ記載の各コース、講座等の会場に開始時間の5分前までに集合してください。
- ・ 受付は30分前から行います。集合時間の直前は、混雑が予想されますので、時間に余裕をもってお越しください。
- ・ 筆記用具をご持参ください（研修資料は当日配付します。）。

【オンライン受講について】

- ・ 手続きを完了した方に、事務局より Zoom ウェビナーの案内メールをお送りします。当日はメールのご案内に従って、開始5分前までにご参加ください。研修資料もメールでお送りします。
- ・ 当日のお問い合わせについては、案内メールでお知らせする電話番号および e-mail アドレスまでお問い合わせください。
- ・ 啓発指導講座、メディア講座では、グループワークがありますので、PC 内蔵の「マイク及び Web カメラ」又は外付けの「マイク及び Web カメラ」が必要となります。

【資格認証について】

以下の一定の条件を満たした方で希望者には、資格認証カードが授与されます。

- ・ 防災・減災カレッジ防災リーダー証
「防災基礎研修」+「地域防災コース」+「啓発指導講座」の修了者
- ・ 防災・減災カレッジ防災ボランティアコーディネーター証
「防災基礎研修」+「防災V C oコース」の修了者
- ・ 防災・減災カレッジまちづくりアドバイザー証
「防災基礎研修」+「地域防災コース」の修了者

※2012年度～2021年度開催の防災・減災カレッジで受講したコースと本年度受講コースを合わせて上記の内容を満たしていれば、資格認証が得られます。

【防災人材証について】

防災人材証の授与は、カレッジ修了後の自主的な取組を評価する制度として2022年度から新設しました。防災基礎研修又はコース、講座、ツアーの受講後に、自主的な防災への取組を実践され、所定の様式で取組内容をご提出いただいた方に授与されます。

*模範となる取組については、あいち防災フェスタで表彰する予定です。また、あいち・なごや強靱化共創センターのホームページに取組内容をご紹介させていただきます。

【防災士資格取得について】

以下の①～③の条件を全て満たした方は、防災士資格取得試験の受験資格が得られます。

①**防災基礎研修及び市民防災コースを修了すること（必須）。**

※会場受講の場合に限ります。

②次のいずれかのコースを1つ修了すること。

企業防災コース、防災行政コース、地域防災コース、防災V C oコース

※会場受講の場合に限ります。

③防災士教本に基づく所定のレポートを提出すること。

※別途、教本代、試験受験料が必要です。

※合格後の認証登録時には、普通救命講習の修了証と認証登録料が必要です。修了証は、防災士の認定登録申請時に取得後5年以内に発行されたものであって、かつ、その講習の発行者が定めた有効期限内のものが対象です。修了証をお持ちでない方は、救命救急講座を受講してください。

※2012年度～2019年度開催の防災・減災カレッジで受講したコースと本年度受講コースを合わせて上記の内容を満たしていれば、受験資格が得られます。

※**防災士資格取得試験は2023年2月12日(日)に実施予定です。**詳細については別にお知らせします。

【「マツケンサンバⅡ」オリジナル反射ストラップのプレゼントについて】

6月27日(月)防災基礎研修を会場受講し、新型コロナワクチンを3回接種したことが確認できる書類(①「新型コロナウイルスワクチン予防接種済証(臨時)」、②「新型コロナウイルスワクチン接種記録書」、③「新型コロナウイルス感染症予防接種証明書」のいずれか〔写真、コピーでも可〕)を提示いただいた方で先着400名の方に お渡しします。

【講義等の中止】

以下のいずれかに該当する場合は、講義等は中止します。中止の場合は、あいち・なごや強靱化共創センターのWebページ(<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/kyoso/>)でお知らせします。

- ①県内の一部又は全域に大雨、洪水、暴風、高潮、波浪、大雪、暴風雪における警報又は大雨、暴風、高潮、波浪、大雪、暴風雪における特別警報、「伊勢・三河湾」又は「愛知県外海」における津波警報又は特別警報(大津波警報)のいずれかが発表され、かつ、県内の一部又は全域に相当規模の災害が発生した場合又は発生する恐れがある場合
- ②南海トラフ地震臨時情報が発表された場合
- ③県内で震度5弱以上、又は名古屋市で震度4以上の地震が発生し、かつ、県内の一部又は全域に相当規模の災害が発生した場合又は発生する恐れがある場合
- ④新型コロナウイルス感染症の感染状況により、会場受講ができず、かつ、開催方法の変更等の代替措置がとれない場合
- ⑤その他、あいち・なごや強靱化共創センターが中止とすることが適切と判断した場合

【開催方法の変更】

愛知県において緊急事態措置が適用された場合等、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開催方法等を変更(会場→オンライン)する場合があります。

お申込期間中の場合は、あいち・なごや強靱化共創センターのWebページでお知らせするとともに、お申込後の該当する方には個別にメール又は電話でお知らせします。

お問い合わせ先

本事業は、あいち・なごや強靱化共創センターがニッコアイエム株式会社に委託して実施しております。
ニッコアイエム株式会社 電話：052-908-3939、メール：info@bosai-gensai-college.com

